

令和8年度 静岡県立浜松南高等学校第1回学校運営協議会議事録

I 日 時

令和8年6月6日（土）午前10時から正午まで

II 場 所

静岡県立浜松南高等学校 第一応接室

III 出席者

学校運営協議会委員

川嶋 利幸（浜松ホトニクス中央研究所産業開発センター長）

奈木真由美（同窓会会長）

林 左和子（静岡文化芸術大学文化政策学部 教授）

増井 勝也（新津地区自治会連合会長）

石津 正貴（PTA会長）

欠席者

塩見 彰睦（静岡大学情報学部 教授）

山下 広祐（有限会社春華堂経営サポート室 HOW`z 事業部）

学校職員

校 長 鈴木 学

副 校 長 向井 愛子

教 頭 山崎 修司

事 務 長 中村 光子

欠席者

教務主任 後藤 健吾

IV 内 容

1 波濤祭参観

2 委嘱状交付(校長)

3 校長挨拶

令和8年度は変化の多い年になると思う。大きな課題が3つある。1つ目は教育課程改編による生徒の学力の保障、2つ目は新校舎への引越しと新たな生活ルール、3つ目は生徒の安心安全と要配慮生徒への支援です。

1つ目の課題ですが、7時限目を削減して放課後に生徒が自ら学習する時間を作り出せるようカリキュラム改善を行う予定。新校舎のオープンスペースを学習室にして放課後に生徒に活用してもらう。授業時間数が減るので教員の授業力が試される。他校の成功事例の視察や研修会に参加してフィードバックしてもらう。また、電子教材の活用もしてハード面とソフト面で頑張っていきたい。

2つ目ですが、引越しについては限られた予算の中で工夫しながらやっていかなければ

ればならない。新校舎の生活ルールは、一足制による課題など様々な問題を検討していく。

3つ目の生徒の安心安全についてですが、本校は交通安全について指導を受けることが多い。自転車マナーについて対応を考えていかなければならない。家庭でもヘルメット着用の協力をお願いしている。

心臓疾患により階段を登れない生徒が入学した。1学年を1階に配置し、階段昇降機をレンタルしている。また、介助員を1人任用するなど様々な支援をしている。

4 学校運営協議会制度について説明(校長)

- ・静岡県立高校・特別支援学校における学校運営協議会制度導入の手引き<概要版>
- ・静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則
- ・静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する要綱

5 自己紹介

6 会長・副会長選出

静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則(14条)

- ・会長選出については、本日、欠席の塩見彰睦 委員から内諾を得ている。
(会長) 塩見 彰睦 委員 互選により全委員了承
- ・副会長選出については林 佐和子委員から内諾を得ている。
(副会長) 林 佐和子委員 互選により全委員了承

7 議 事

本来議事進行は会長であるが、欠席のため事務局で行う。(副校長)

(1) 学校経営計画について

ア 校長説明と学校運営について協議

先ほど説明した3つの課題を基に、新校舎への移転やルールの策定、新カリキュラムやクラス減に伴う行事や部活動の統廃合、安心安全、働き方改革などに留意して学校経営計画を策定した。

西遠地区高等学校グランドデザインに基づいた浜松南高校の特色化を踏まえて、生徒の興味関心を伸ばす学習活動を充実させるということをカリキュラム・ポリシーに明記した。関連して、教員についても様々な教授法・専門知識に触れ自ら学ぶ楽しさを示すため外部の教科研修に参加するということを加えた。

変更点の多くが、昨年度実施した学校運営協議会でいただいたご意見を参考にしながら取り組んでいる。

【委員より質疑 等】

- 7時限目の削減は今年度はまだ実施しない? → 今年度はまだ実施しません。
- 年間の授業時間数は決まりがあるのか? → あります。法定では1単位 35時間
- 平日補習は変わらない? → 3年生については希望があれば実施する。

○塾をどうするかといった話題が出る。私立高校では補習を多くやっていて、公立高校も生き残るためにも補習をやってもらえると助かる。7時限目を削減して生徒の自学が進み、生徒と保護者の負担も少なくなった上で、進学校として維持できればよいと思うが、教員の働き方も考えないといけないから難しい。

イ 学校経営の基本的方針の承認

- ・全委員了承

学校の様子（教頭）

○ 進路について

令和6年度の国公立大学合格者数は133人だったが、令和7年度は129人で、ほぼ例年どおりだった。特徴的なこととして、11大学で追加募集があり、本校では千葉大学で繰上げ合格があった。最後まで目標を持ってあきらめないという進路指導を引き続きしていく。また、令和6年度は総合選抜や推薦が多かったが、昨年度は少し減り一般入試でチャレンジした生徒が多かった。

○ 令和7年度部活動結果

水泳部が個人で全国高校総体に出場した。また、陸上部の棒高跳びが新人戦東海大会で優勝した。野球部が春と秋の大会で西部予選突破して県大会に出場している。

○ 令和8年度生徒の活躍

女子バスケットボール部が準決勝に進出し、本日試合をおこなっている。勝てば明日、決勝戦となる。

8 その他

(1) 学校関係者評価

年度末に学校の中で自己評価したものに対して評価をしていただきたい。

(2) 今後の予定

令和8年11月初旬

令和8年12月18日(金) (理数探究発表会)

令和9年2月中旬